

2020年度をかえりみて

2020年度理事長 田 中 宏 明

本年を振り返るには「コロナ」抜きには語れません。このような何十年に一度の年に、理事長として会のかじ取りの立場であった事に、私事ながら全く幸運だったと今にしてみれば思えます。未知のウイルスだ、パンデミックだ、今日の感染者は〇〇人でした、休業要請、三密対策しましょう、マスクしましょう、移動を控えましょう、自粛しましょう、声を大にして言える注意喚起。そして、経済の低迷、感染者へのバッシング、自殺者の増加、2020年12月現在、コロナの感染リスクに風評リスク等の他のリスクを伴わせ、コロナをより恐ろしくしているのは人の心であり、人だからこそと言えます。

多くの賢人がコロナに対し策を練り対抗しましたが、誰もが安心できる即効性のある策がある訳は無く、逆にあれば、既にコロナによる不安は無い筈です。より良い策は経験によってしか生まれません。そして、未知の事態に対する完全な策はあり得ません。

このような年ですが悪い事だらけではありません。むしろ、これまでにないと思える良い事がありました。先ずは「コロナ早期終息の願い」です。価値観が多様化する現代に会員の誰もの共通認識はありません。次に「コロナに対抗する気構え」と「コロナから会を守る想い」です。前者はコロナだけ何もしなければ会が衰退するから事業を行う派、後者は事業をきっかけに感染者を出してしまったら会に被害が及ぶから事業を行わない派、方法は反対ですがどちらも会を想う気持ちは同じです。そして「ゼロベース事業」が多く行えた事です。これはコロナで参加者を集められない条件があっても、意義も効果もある運動を行えると証明しました。一例として挙げれば「五所川原をカタチに大作戦」は400名を超える小学生から作品の応募があり、その作品を全会員で審査したので一生懸命に書かれている事は全会員が分かります。一生懸命に五所川原をテーマに自分の書いた作品を嫌いである訳がありません。五所川原の全児童の2割の郷土愛が深まったのは確かです。ちなみに「市民討議会」の参加者は30名ほどです。

青年会議所には「多様な実現力」があります。自分の提案が認められれば事業開催時には、それが形や色となって現れ、さらに事業の成功に結び付いたなら充実感があり自信となります。そして「単年度制」の為に、毎年、所属委員会が変わりいつも新たな事にチャレンジし繰り返すうちに、自分のできる事が増え、できる事が増えれば考えの幅も広がっています。また「40才で卒業」ですので、役職者が居なくなっていく、2年目は委員長、4年目は副理事長、6年いたら理事長といったようになります。何となく入会し、委員長を請け、そして副理事長と、その経験の中で、他者の違う考えを受け入れ認め、自分の許容範囲は広がっていきます。本年、ご尽力された皆様には自分の「できる事・考えの幅・許容範囲」は増え広がっていますので、昨年の自分と比べてもらえればと思います。

2020コロナ初年度、苦難であり契機と言える一年でございました。JCの先輩の皆様からはアドバイスとチャンスをいただき、会員の皆様からはコロナ渦にも関わらずJC活動にご尽力いただき、携わった全ての皆様の五所川原JCへの想いに心から感謝しております。さて、来年もコロナ渦です。ピンチとするかチャンスとするか、私的には大チャンスです。平穩だったら特にする必要は無い。しかし、ピンチなら頑張るしかない。ピンチを抜けた先には、より良いものがそこに有ります。来年の五所川原JCの実りある一年を心より祈念申し上げ、かえりみてとさせていただきます。一年間、ありがとうございました。

総務委員会

副理事長 平 田 浩 介

本年、総務委員会の副理事長を務めさせていただきました。今年は、新型コロナウイルスの影響でなかなか思い通りに行かないことが多々ありましたが、9月には「アマビエムッシーねぶた製作事業」の実行委員長を務めさせていただき、多くの小学生そしてメンバーに協力してもらい大成功で終えることができました。そして、総務委員会は委員長を中心に自分たちの役割をしっかりと行い各事業を終えることができました。

頼りになる委員長とすばらしいメンバーとともに一年過ごさせていただきました。おかげさまで、担当副理事長として安心して見守っている事が多く、恵まれた環境で楽しく過ごさせていただきました。総務のみんなそして今まで支えてくれた全メンバーの皆様に心から感謝申し上げます。一年間ありがとうございました。

まちづくり委員会

副理事長 平 山 稔 洋

私はJC最後の年度であり最初の副理事長としてまちづくり委員会の担いを受けました。

本年のまちづくり委員会は、5月定例会「つがる気になる好きになる」中止→GENKIプロジェクト「GENKI マガジン」市民討議会中止→10月事業「今こそ五所川原らしさをカタチに大作戦」と次々と事業計画が変わり、メンバーのモチベーションを高めることは簡単ではなかったと思います。しかし、工藤委員長はこの状況だからこそ委員会以外の周りのメンバーも引きつけ、委員会を盛り上げてくれました。そこでメンバーの士気が高まり全ての事業を成功へと導いてくれたものと思います。だから本年委員会最高の賞もいただきましたし、委員会のメンバーには感謝しかありません。

私も経験しましたが、まちづくり委員会は難しいです。しかし、事業が終わってみると楽しくやりがいのあった事業だと必ず感じます。いつの間にか委員会の結束力が高まっていますし、JCの中ではまちづくり系の委員会は避けられる傾向がありますが、まちづくり委員会が一番楽しいのです。2021年度から現役のメンバーにはぜひ、まちづくり委員会の事業に協力と参加をお願いします。

最後に、これまで7年間のJC生活は、たくさんの仲間と出会い、たくさんの学びを得て、病気をしたり（地域委員会委員長の時、卒業式の日に肺気胸で入院）、嫁と喧嘩したり、良くも悪くも楽しかったとしか言えません。

悔いなく卒業できました。ありがとうございました。

青少年委員会

副理事長 葛 西 良 樹

本年、青少年委員会の副理事長を務めさせていただきました。今年はコロナの影響により、「じょっぱりロード」を開催することが出来ず、委員長を引き受けてくれた野上委員長には本当に悔しい思いをさせてしまいました。また、開催を心待ちにしていた子ども達にも残念な思いをさせてしまいました。この思いを拭うべく11月定例会では、講師を招いて「コロナ過でも出来る青少年育成」の勉強をしました。次年度以降に繋ぐことが出来た定例会を開催出来たと思っております。未だ終わりの見えないコロナではありますが、これをばねにコロナ過でも出来る「じょっぱりロード」を次年度以降開催できるようバックアップしていきたいと思っております。

本年度は担当副理事長として何もできない年となりましたが、必ずやこの経験が今後につながるものと思っております。すべての事業に影響を及ぼしてきたコロナですが、次年度では、今年度の思いを引き継いだ2021年度にしていきたいと思っております。一年間、お付き合いいただき本当にありがとうございました。

まつり委員会

副理事長 島村豊次

年当初、まつり委員会としての活動は「親善大使事業」、「4月定例会」、「奥津軽虫と火まつり」を行う予定でしたが、新型コロナの影響で各事業の中止や規模縮小での開催となりました。そのような状況下の中、規模縮小で開催した「奥津軽虫と火まつり」は新たな気付きが多かった定例会となりました。例年の流れで企画してきたものすべてを見詰めなおし、理事・委員の方々から参考になる意見を頂戴しながら、神明宮での開催を執り行えた事は今後のまつりの歴史にしっかりと反映されていくものと感じました。大澤委員長を初め、まつり委員会の方々に大変お世話になりました。来年のまつり事業が素晴らしいものになると信じております。一年間ありがとうございました。

会員交流特別室

副理事長 對馬央也

本年は3事業を受け持った委員会ですが、OB交流会を除くと2つの事業が初事業であり、委員長には大変な重圧があったと思います。しかし、年初からの委員会開催の中で委員からのアドバイスもあり、3月頃には11月までの事業の方針がすでに固まってしまうという稀に見る団結力・決断力がありました。物事を楽しく捉え・考え・事業形成していく委員会の雰囲気は、理事長が掲げた基本計画「ENJOY」を地でいく委員会であったことは間違いありません。理事長から賜った「ENJOY」という抽象的かつ高きお言葉は、以外や以外に委員会のパワーフレーズとなり、このコロナ禍において事業に邁進する会員交流委員会を支える言葉となっていました。委員会の皆様、一年間お疲れ様でした。共に過ごした日々感謝を申し上げます。ありがとうございました。

会員拡大特別室

室長 高橋美奈

2020年度は会員拡大特別室の室長、日本青年会議所渉外委員会の委員として出向し、1年間活動してまいりました。

会員拡大特別室は島谷担当理事と竹内幹事の3名で、年当初に拡大人数の目標設定のもと、対内に対しての拡大周知事業や会員候補者リストの事業所訪問等を実施しましたが、新型コロナウイルス感染症による活動自粛や事業中止により会員拡大が思うように出来ず、室としても苦しい2020年となりました。しかし、島谷担当理事と竹内幹事が中心となって実施した大望年会は、今年1年間の五所川原青年会議所メンバーの反省が次年度につながるような懇親の場になったと感じています。何よりも若い2人が楽しみながら企画運営していたのを見て、これからの青年会議所を安心して任せていける人財であると確信いたしました。

また、渉外委員会の出向の担いもコロナウイルスの影響では活動出来なかったのですが、どこかで必ず委員としての役目を果たしたいという思いで日本青年会議所会館へ出向き、石田会頭や役員に同行し、会頭の補佐としての役目を果たしてまいりました。会頭室に入ることが出来たのも非常に貴重な経験で、日帰りの強行スケジュールでしたが、青年会議所生活での良い思い出として刻むことが出来ました。

最後に、青年会議所に入会してから多くのメンバーに助けていただいたこと、沢山の学びを与えてくださったこと、良き仲間に出会えたことを心から感謝申し上げます。卒業後もこの気持ちを忘れることなく歩み続けることを約束し、青年会議所生活を締めくくりたいと思います。10年間ありがとうございました。

委員会活動報告

総務委員会

構成メンバー

副理事長：平田 浩介

委員長：高橋 溪太

副委員長：棟方 大輝

委員：對馬 幸征、平山 智久、川浪 剛功、笹森 大新

基本方針

総務委員会はこれまで、組織運営の礎となり会員が活動・運動しやすい体制づくりと各委員会をサポートするという役割を直向きに行ってきました。各時代、各世代、変動する社会の中で抱える課題に対し最善のまちづくり・ひとづくり運動を展開してきた先輩方の精神を受け継ぎ、我々も「明るい豊かな社会」の実現を目的の下、地域との繋がりを大切に、確実な組織運営と公益社団法人として責務を果たす必要があると考えます。

その為に総務委員会では、「組織の軸」となる総会の企画運営、新年祝賀会・選考委員会委員選挙の企画運営。各委員会と連携を図りながら「組織の基盤」である定例会や各種事業を執り行う為の根幹となり支え。また、地域との懸け橋となり「親子 de 立ちねぶた」を準備運営協力していきます。我々の活動を広く地域の方へ浸透させる事で、五所川原青年会議所運動が継続して行えるような環境に繋げて参ります。

地域に根ざした公益団体を目指し、総務委員会が五所川原青年会議所の礎となり、各委員会の行う事業をサポートし強化する事で、地域から信頼され頼られる団体として今後も存在し続け、地域の「明るい豊かな社会」の実現に繋がっていくものと確信し、一年間邁進して参ります。

事業報告

○1月定例会 公益社団法人五所川原青年会議所2020年度新年祝賀会

開催日：2020年1月22日（水）

開催場所：プラザマリユウ五所川原

参加員数：来賓47名・シニアクラブ40名・県内LOM35名 【招待客計122名】

及び【会員37名】

事業内容：先輩諸兄、関係団体に日頃の感謝の気持ち、情熱をお伝えするとともに、新年度体制や各委員会の事業紹介をし、今後の五所川原青年会議所運動に対してのご理解をいただくことを目的として開催。

○2月定例会 2月通常総会

開催日：2020年2月20日（木）

開催場所：ホテルサンルート五所川原

参加員数：会員31名（委任状提出者7名）【委任状含め計38名】

事業内容：2019年度の事業報告並びに収支決算を審議することを目的として開催。

○役員選考委員会選挙

開催日：ハガキ投票期間2020年7月1日～8日、開票日2020年7月9日

開催場所：投票収集場所・事務局、開票場所・café&bar LOVEPOTION 2

参加員数：会員35名

事業内容：定款及び役員選任規程に基づき、理事長及び役員を選任する委員を正会員による選挙により選任することを目的として開催。

○9月定例会 9月通常総会

開催日：2020年9月30日（水）

開催場所：プラザマリユウ五所川原

参加員数：会員26名（委任状提出者10名）【委任状含め計36名】

事業内容：2021年度公益社団法人五所川原青年会議所の体制・組織を決議することを目的として開催。

○12月定例会 次年度説明会並びにLOM内褒賞

開催日：2020年12月13日（日）

開催場所：プラザマリユウ五所川原

参加員数：会員30名

事業内容：2021年の基本方針を会員に周知させることでより良い円滑な事業運営、当会に対する意識向上を目的として開催。

又、本年度に於ける当会に最も貢献したであろう者を労い、その功績を称えることで会員の意欲向上を目的として開催。

か え り み て

2019年12月末、私は2019年度財務局長と2020年度総務委員長としての両方の職務に追われ壊れそうになっていました……。初委員長として、何もわからずバタバタして1人でやろうとしていた私ですが、凄く頼りになる平田浩介副理事長をはじめ、棟方大輝副委員長、對馬幸征君、平山智久君、川浪剛功君、笹森大新君と最高の委員会メンバーに恵まれ総務委員会として事業開催ができました。また、山口和徳事務局長、山田瀧仙財務局長にもいろいろな事業でお世話になりました。そして、総務委員会担当の定例会や事業に出席してくれた会員の皆様本当にありがとうございます。コロナ禍ではありましたが、1月新年祝賀会、2月通常総会、7月役員選考委員会選挙、9月通常総会、12月次年度説明会並びにLOM内褒賞を無事に開催できて良かったです。総務委員会はあまり目立たない委員会ですが、今年は「総務色」が例年より濃く出せた1年だと思います。最後に役職の財務局長から総務委員長は絶対キツイので皆さん気を付けて下さい。



まちづくり委員会

構成メンバー

副理事長：平山 稔洋

委員長：工藤 智哉

副委員長：小野 顕成

委員：土岐 彰寿、伊藤 康太、坂本 曜治朗、坂本 光

基本方針

五所川原青年会議所は「明るい豊かな社会」の実現を目指しJC運動を継続展開してきました。私達の住み暮らす地域は少子高齢化に併せ、労働人口の都市部への流出など地方の人口減少は深刻なものとなっております。多くの若者で活気に溢れていた中心街も今やシャッター街と化しております。また、地域特性をみても健康に関する問題など解決すべき課題が山積みです。こうした諸問題を打破する為にはそこに住み暮らす市民一人ひとりが考え、行動していく必要があります。

その為にも、2012年より始まり根付いてきた「市民討議会」を、市民・行政・当会の三者が協働して本年度も開催致します。地域が抱える課題や魅力、特色を多様な年代の市民同士が討議を重ね、市民がまちづくりに携われる機会を創出いたします。また、市民の元気が地域の活性化に繋がると考え、「特色を活かした事業」を行い、市民参画意識促進を図り、市民が共感できるまちづくり運動を展開して参ります。

この地域に住み暮らす市民が市民参画意識を高く持ち、諸問題を正面から受け止め解決に向けてまちづくり運動を進めていく事で、地域コミュニティの形成となり、延いては当会が目指す「明るい豊かな社会」の実現に繋がるものと確信し、1年間職責を果たせるよう邁進して参ります。

事業報告

○「ごしょがわらGENKIマガジン創刊号」

開催日：2020年6月25日（木）

開催場所：五所川原市

参加員数：五所川原市民（発行部数23,400部）

事業内容：広報ごしょがわらに折り込みチラシとして同封することで市民がごしょがわら元気プロジェクト活動を知る環境を造ることを目的とした事業。

○今こそ五所川原らしさをカタチに大作戦

募集期間：2020年9月11日～10月12日

最終審査：10月23日

開催場所：五所川原市内（主にJC事務局）

参加員数：446人（作品数）

事業内容：五所川原の良いところ（魅力や特色、特産品）を考え知っていただき、市民がまちに誇りと郷土愛を育むことを目的とした事業。

かえりみて

昨年の暮れから準備していた5月定例会はコロナの影響により中止となり、市民討議会も早々と市職員から中止の連絡を頂いて当初予定していた事業はすべて中止となりました。喪失感と共に夏を迎えようとしていたとある日、商工会議所青年部の元気プロジェクトの1つの【ごしょがわらGENKIマガジン】をまちづくり委員会で担当することが決まりました。メンバーがまともに集まらない中、リモートでの委員会活動を行って事業を遂行して参りました。理事長からチャンスを頂き行った【今こそ五所川原らしさをカタチに大作戦】では、市内11の小学校が率先して事業に参加していただき446作品もの応募数を集めることができました。そのすべての作品を審査してくれたJCメンバーには心よりお礼申し上げます。最後に社業、家族の時間を削って委員長の思い付きに付き合ってくれた平山副理事長をはじめとする委員会メンバーの皆さん本当にありがとうございました。



青少年委員会

構成メンバー

副理事長：葛西 良樹

委員長：野上新一朗

副委員長：葛西 翔悟

委員：木村 健太郎、平山 厚生、小寺 幸一、大川 敏広、成田 健斗

基本方針

今の時代を生きる子ども達は、周囲を取り巻く環境が変化していく中で、子どもらしい自然の中での遊びの減少や、社会性・倫理観の低下が懸念されます。それに伴い人に対する「思いやり」の心の低下や、感謝の気持ち、コミュニケーション能力が低下しているのではないかと考えます。そこで、青少年の健全な育成を目指す当会では、これからのグローバル化の進む時代を担っていく「未来を切り拓く青少年」が健やかに成長できる機会を創出する必要があります。

その為に、当委員会では、「じょっぱりロード～OMO I Y A R Iへの旅～」を開催し、子どもらしさ、そして社会性・倫理観を健やかに成長させる機会を創出するとともに、普段では味わえない体験をすることによって、仲間意識が向上し、他の子を思いやる気持ちや感謝の気持ちをもてる青少年の育成へ繋げて参ります。また、これからの時代を担っていく子ども達の成長の為に、「想像力」豊かに新しい時代を切り拓く青少年の育成を目的とした事業を開催いたします。

当委員会の事業を通じて培った経験は、これからの時代を担っていく子ども達を、「思いやり」があり、「想像力」豊かで健全な青少年へと成長させ、今後の予測困難な時代に必要な「希望の光」になることと確信し、一年間邁進して参ります。

事業報告

○ 11月定例会 今だから学ぶ！コロナ禍の青少年育成

開催日：令和2年11月12日（木）

開催場所：五所川原中央公民館第一会議室

参加員数：参加者29名

事業内容：コロナ禍の中で子ども達の成長や、子ども達に対する声掛けや接し方、学校では教育できないような事を補える事業をする為のノウハウを学んでいただき、今後のより良い青少年育成事業の展開に繋がっていくことを目的とした講師例会。

かえりみて

かえりみてみれば…コロナの影響で「じょっぱりロード2020」の中止！悩んだ上での結果でした。そして11月定例会、本来であれば子ども達と一緒にやる事業を計画していたのですが、これもコロナの影響で急遽事業変更し、今だから学ぶ！コロナ禍の青少年育成と名打ち会員に向けた講師例会を開催しました。開催にあたり不安もありましたがたくさんの会員に参加してもらい青少年メンバーと副理事長の協力もあり事業を成功させることができました。参加していただいた会員の皆様、青

少年委員会のメンバー、色々と手伝いしてくれた三潟さんありがとうございました。感謝です。

じょっぱりロードが開催できず残念でしたが、終わり良ければ総て良しということで青少年委員会のみなさま1年間お世話になりました。そしてお疲れ様でした。



まつり委員会

構成メンバー

副理事長：島村 豊次

委員長：大澤 慎司

副委員長：吉田 富士雄

委員：高松 一政、松谷 朋典、佐々木 秋子、木村 明日香、山田 裕樹

基本方針

先人達によって地域の幸せを願い、継承と共に進化を遂げながら今年で48回を数えることとなった「奥津軽虫と火まつり」。近年では参加団体の減少と後継者不足が懸念されており、私たち五所川原青年会議所だけではこの問題と向き合っていくのは大変困難です。しかし、地域の皆様や関係諸団体と情報を共有し、この伝統あるまつりを、より発展させながら後世へと継承していくことが、受け継いできた私たちの誇りであり、責務であります。

その為には、当会会員にもさらに深く、まつりのことを知ってもらうための定例会を開催し、各会員がこれまで以上に知識を身につけていただきます。そして、高校生や大学生による「親善大使事業」を本年も行います。この活動を通して地域の宝であり次代の担い手である小学生の子ども達に、まつりをより身近に感じられるように学び、ふれあう機会を作り「奥津軽虫と火まつり」の伝統を継承、発展させていけるようにして参ります。

47年の長きにわたり、積み重ねてきたまつりへの誇りを乗せ地域の「弥栄」を願い、第48回「奥津軽虫と火まつり」を成功させることによって「明るい豊かな社会」の実現となることを確信し、1年間邁進して参ります。

事業報告

○6月定例会「奥津軽虫と火まつり」

開催日：令和2年6月20日（土）

開催場所：神明宮

参加員数：対内28名、対外4名

事業内容：第48回「奥津軽虫と火まつり」はコロナウイルスの影響もあり、立佞武多の館から河原での大虫昇天までの演出を中止し、開催規模を縮小し、神明宮でとり行いました。

かえりみて

今年を振り返ってみますと、コロナ禍により例年とは大きく異なる状況下で戸惑うことばかりでした。親善大使活動、4月定例会は中止となり私の初委員長としての大仕事、議案は水の泡と化しました。

委員会活動は満足に行えないながらも委員会メンバーの皆様には、形を変えた「奥津軽虫と火まつり」の本番にも柔軟に対応していただき無事に終えることが出来ました。

結びに島村副理事長、委員会メンバーの皆様のおかげをもちましてどうにか1年間委員長を務めることが出来たと思っております。心より感謝申し上げます。

本当にありがとうございました。



会員交流委員会

構成メンバー

副理事長：對馬 央也

委員長：石田 潤

副委員長：原田 美良

委員：福士 裕朗、和田 祐治

基本方針

青年会議所は20歳から40歳までの様々な業種の会員が在籍し、年齢や役職の垣根を超え、会員同士の交流を図りながら事業を展開する団体です。しかし、近年の人材不足の影響により、社業への注力、趣味、家族との時間を大切にする一方で、当会の活動への参加意識の低下が見受けられます。参加意識の低下は、事業を展開していくなかで規模や質等に影響を及ぼし、当会の運動の発信力低下に繋がります。当会の運動目的である「明るい豊かな社会」の実現の為には、会員の友情と絆が必要不可欠です。

その為には、先輩方から本年の当会の運動に一層のご理解とご協力を賜ると共に、事業を展開していく中での友情と絆の大切さを学びます。そして、スポーツや文化を通じて、会員同士のコミュニケーションを増やし、協調性と関係性を育み「繋げ深める友情」の場を創出します。さらには、新入会員と会員がスポーツを通して互いに協力し合い「ENJOY」することで、相互の友情を育みます。育まれた友情は、同じベクトルで活動する原動力となり、当会の活動への参加促進へ寄与します。

育まれた友情と仲間意識を持ち事業を展開することで、当会の運動はより強く地域に伝播されます。何より、運動を通して深められた友情は解けることのない絆となり「明るい豊かな社会」の実現へ繋がるものと信じ、1年間職務を果たせるよう邁進して参ります。

事業報告

○8月定例会 「スポーツ交流会～進めJCライダー～」

開催日：2020年9月22日（火）14：00～19：30

開催場所：開会セレモニー場所：五所川原市馬ノ神山原市馬ノ神山

スタート地点：五所川原市馬ノ神山原市馬ノ神山

ゴール地点：五所川原市金木町芦野公園

参加員数：会員12名、対外1名

事業内容：スポーツを通して、会員同士が「ENJOY」しながら、同じ汗を流すことで友情を育み交流を図ることで、更なる仲間意識と連帯が育まれることを目的とした事業

○繋げ深める友情 ～そば処JC亭～

開催日：2020年11月28日（土）10：30～13：30

開催場所：五所川原市金木町川倉米出100-1 川倉ふれあいセンター

参加員数：会員19名

事業内容：食文化を通して、会員同士が「ENJOY」しながら交流を図ることで、さらなる仲間意識と連帯感が育まれ「繋げ深める友情」が構築されることを目的とする事業

かえりみて

今年はずっとやることない事業をチャレンジしてきました。ディベートを使ったOB交流会ではOBが27名という沢山の諸先輩方が集まって頂き懇親会もまさかの全員参加と沢山の交流が出来ました。またJC大運動会など委員が少ないにも関わらず多くの会員、そして新入会員と一丸となり事業を円滑に行い、無事終わることが出来ました。当初は理事長から「会員が増えたこともあり、新入会員が主体的に行う事業をやってくれと」頼まれたときは自分の中でまとまるのか不安ではありました。ですが参加された新入会員が積極的に案を出しJC大運動会を開催することになり、本番ではずっと笑っていた事業でした。本年携わって頂きました会員の皆様、本当にありがとうございました。



会員拡大特別室

構成メンバー

室長：高橋 美奈

担当理事：島谷 昌孝

幹事：竹内 大介

基本方針

五所川原青年会議所は昨年度認承55周年を迎えることができました。これも、偏に諸先輩方の弛まぬ努力と永続的な拡大の積み重ねであります。この、厚い想いを受け継ぎ「明るい豊かな社会」を実現して行くためには数多くの仲間が必要であると考えます。昨年度は12名の先輩方が卒業されました。このままでは、今後3年以内に現在の半数近くまで会員が減少すると予想されます。そのような中、事業を継承・発展させ後世に受け継いで行かなければなりません。

その為、当室が先頭に立ち「将来を見据えた拡大運動」をLOM全体の共有認識とするべく、1年を通して会員拡大の重要性や、現状と今後を可視化した会員拡大進捗状況データを用いて周知することにより会全体で課題を共有します。その上で、新入会員も率先して拡大に取り組めるよう会員交流委員会と連携して、JCの魅力を伝え、新たな若手人材の発掘を行います。更には、シニアクラブからの情報収集を継続的に行い、リストアップして会員拡大に繋げて参ります。

会員拡大が成功した暁には、多くの仲間で活気溢れる五所川原JCが構築され、3信条の結末の基にJC運動を行ったメンバーが多ければ多いほど、活気溢れるふるさとの明るい未来になるものと信じ、1年間邁進して参ります。

事業報告

○2月会員拡大周知事業 「みんなで拡大やってみよう！」

開催日：2020年2月20日（木）

開催場所：ホテルサンルート五所川原

参加員数：会員28名、仮入会員1名、オブザーブ1名

事業内容：会員拡大の意義や今年度の拡大目標を周知し、全会員と拡大の重要性を共有する。また、会員候補者のアンケートを行いリストアップにつなげる。

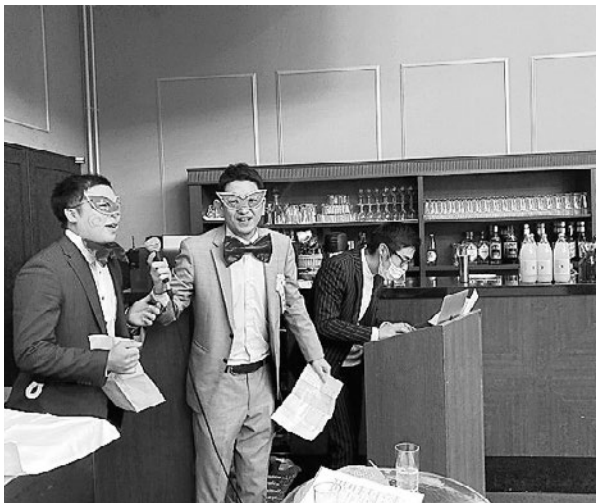
かえりみて

今年度初めて理事を仰せつかり、度重なる理事会で議案書が精査され事業構築に繋がっているプロセスを知りました。最初は議案書の作成方法も全く分からず、高橋室長に教えてもらいながらやっとの思いで作成していました。

2月の会員拡大周知事業「みんなで拡大やってみよう！」で勢いをつけ「異業種交流会」に繋げる予定でしたが、コロナ渦で拡大運動が制限され全く目標の増員数には届きませんでした。しかし、高橋室長や竹内幹事と行った事業所訪問や、会員の皆さんから頂いたアンケートを基に候補者リストを拡充できました。皆さんご協力いただきありがとうございました。12月の「大望年会」では竹内幹事と様々な

意見を出し合い、開催直前までバタバタでしたが、なんとか形となり卒業生でもある高橋室長に「おもしろー望年会だったね♪」と言ってもらえたのが最高の思い出です。

初めて経験することばかりで大変な一致年でしたが、皆さんのお力添えのお陰で乗り切ることが出来ました。一年間ありがとうございました。



公益社団法人 五所川原青年会議所 2021年度 基本資料

③投資有価証券評価増減等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
評価増減等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	-108,421	-392,038	-1,470	-128,067	-829,894	-452,731	-94,589	-210,328	479,360	-278,268	200,912	0	0	-707,349	0
①固定資産売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建物売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車両運搬具売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
什器備品売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土地売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
借地権売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電話加入権売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②固定資産受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土地受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
①固定資産売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建物売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車両運搬具売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
什器備品売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土地売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
借地権売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電話加入権売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②固定資産除却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土地減損損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券減損損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③災害損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
災害損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④雑損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-108,421	-392,038	-1,470	-128,067	-829,894	-452,731	-94,589	-210,328	479,360	-278,268	200,912	0	0	-707,349	0
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22,897,763	0
一般正味財産期末残高	-108,421	-392,038	-1,470	-128,067	-829,894	-452,731	-94,589	-210,328	479,360	-278,268	200,912	0	0	22,190,414	0
①受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取国庫補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取地方公共団体補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取民間補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取国庫助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取地方公共団体助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取民間助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④固定資産受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土地受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤基本財産評価益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産評価益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥特定資産評価益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦基本財産評価損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産評価損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧特定資産評価損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑨一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2020年度 公益社団法人五所川原青年会議所 正味財産増減計算書
2020年1月1日から2020年12月31日まで

(単位 円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	300	300	0	
基本財産受取利息	300	300	0	
② 特定資産運用益	32	43	-11	
特定資産受取利息	32	43	-11	
特定資産受取配当金	0	0	0	
特定資産受取賃貸料	0	0	0	
③ 受取入金	125,000	150,000	-25,000	
受取入金	125,000	150,000	-25,000	
④ 受取会費	4,510,000	7,320,000	-2,810,000	
正会員会費	3,580,000	6,060,000	-2,480,000	
特別会員会費	600,000	840,000	-240,000	
賛助会員会費	0	0	0	
新入会員会費	330,000	420,000	-90,000	
⑤ 事業収益	716,100	4,259,000	-3,542,900	
登録料収益	0	175,000	-175,000	
懇親会費収益	0	0	0	
広告料収益	0	4,084,000	-4,084,000	
販売収益	716,100	0	716,100	
事務局受託収益	0	0	0	
雑収益	0	0	0	
⑥ 受取補助金等	0	500,000	-500,000	
受取国庫補助金	0	0	0	
受取地方公共団体補助金	0	500,000	-500,000	
受取民間補助金	0	0	0	
受取国庫助成金	0	0	0	
受取地方公共団体助成金	0	0	0	
受取民間助成金	0	0	0	
受取補助金等振替額	0	0	0	
⑦ 受取負担金	0	0	0	
受取負担金	0	0	0	
受取負担金振替額	0	0	0	
⑧ 受取寄付金	0	44,200	-44,200	
受取寄付金	0	44,200	-44,200	
募金収益	0	0	0	
受取寄付金振替額	0	0	0	
⑨ 雑収益	136,716	489,989	-353,273	
受取利息	60	43	17	
有価証券運用益	0	0	0	
雑収益	136,656	489,946	-353,290	
経常収益計	5,488,148	12,763,532	-7,275,384	
(2) 経常費用				
① 事業費	4,405,361	9,532,852	-5,127,491	
事業費	0	0	0	
1 給料手当	747,104	760,144	-13,040	
2 退職給付費用	0	0	0	
3 福利厚生費	10,699	19,727	-9,028	
4 会議費	0	0	0	
5 旅費交通費	14,000	52,110	-38,110	
6 通信運搬費	311,271	412,752	-101,481	
7 消耗什器備品費	0	1,740	-1,740	
8 消耗品費	236,043	1,366,551	-1,130,508	
9 会員支給品費	0	0	0	
10 修繕費	0	25,920	-25,920	
11 印刷製本費	264,486	459,980	-195,494	
12 減価償却費	0	0	0	
13 燃料費	0	5,202	-5,202	
14 光熱水料費	76,330	98,865	-22,535	
15 賃借料	766,549	1,089,611	-323,062	
16 保険料	5,740	349,945	-344,205	
17 諸謝金	255,105	464,870	-209,765	
18 租税公課	200	5,242	-5,042	
19 渉外費	65,000	0	65,000	
20 委託費	1,424,511	3,482,110	-2,057,599	
21 支払寄付金	0	277,620	-277,620	
22 衛生費	0	210,429	-210,429	
23 雑費	228,324	409,634	-181,310	
24 支払負担金	0	40,400	-40,400	

②管理費	1,790,136	2,104,159	-314,023	
1 給料手当	186,776	190,036	-3,260	
2 退職給付費用	36,000	36,000	0	
3 福利厚生費	2,675	4,932	-2,257	
4 会議費	0	0	0	
5 旅費交通費	0	0	0	
6 通信運搬費	49,560	55,687	-6,127	
7 消耗什器備品費	90,639	0	90,639	
8 消耗品費	18,269	17,828	441	
9 会員支給品費	25,440	9,296	16,144	
10 修繕費	0	0	0	
11 印刷製本費	33,923	66,663	-32,740	
12 減価償却費	40,000	40,000	0	
13 燃料費	0	0	0	
14 光熱水料費	19,082	19,082	0	
15 賃借料	150,022	153,019	-2,997	
16 保険料	0	0	0	
17 諸謝金	0	0	0	
18 租税公課	1,514	1,915	-401	
19 渉外費	104,000	243,392	-139,392	
20 委託費	114,562	97,048	17,514	
21 記念品費	0	0	0	
22 衛生費	0	0	0	
23 雑費	32,557	28,406	4,151	
24 支払負担金	908,915	1,140,855	-231,940	
25 日本青年会議所負担金	608,948	780,500	-171,552	
26 国際協力資金	82,125	104,025	-21,900	
27 国際青年会議所負担金	86,092	96,330	-10,238	
28 We Believe購読料	131,750	160,000	-28,250	
経常費用計	6,195,497	11,637,011	-5,441,514	
評価損益等調整前当期経常増減額	-707,349	1,126,521	-1,833,870	
①基本財産評価損益等	0	0	0	
②特定資産評価損益等	0	0	0	
③投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	-707,349	1,126,521	-1,833,870	
2. 経常外増減の部		0	0	
(1) 経常外収益				
①固定資産売却益	0	0	0	
建物売却益	0	0	0	
車両運搬具売却益	0	0	0	
什器備品売却益	0	0	0	
土地売却益	0	0	0	
借地権売却益	0	0	0	
電話加入権売却益	0	0	0	
②投資活動収入	0	0	0	
特定資産取崩収入	0	0	0	
投資有価証券受贈益	0	0	0	
④雑損失	0	0	0	
雑損失	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用		0	0	
①固定資産売却損	0	0	0	
建物売却損	0	0	0	
車両運搬具売却損	0	0	0	
什器備品売却損	0	0	0	
土地売却損	0	0	0	
借地権売却損	0	0	0	
電話加入権売却損	0	0	0	
②投資活動収入	0	0	0	
特定資産取崩支出	0	0	0	
投資有価証券減損損失	0	0	0	
③災害損失	0	0	0	
災害損失	0	0	0	
④雑損失	0	0	0	
雑損失	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	-707,349	1,126,521	-1,833,870	
一般正味財産期首残高	22,897,763	21,747,541	1,150,222	
一般正味財産期末残高	22,190,414	22,897,763	-707,349	
II 指定正味財産増減の部				
①受取補助金等	0	0	0	
受取国庫補助金	0	0	0	

受取地方公共団体補助金	0	0	0
受取民間補助金	0	0	0
受取国庫助成金	0	0	0
受取地方公共団体助成金	0	0	0
受取民間助成金	0	0	0
②受取負担金	0	0	0
受取負担金	0	0	0
③受取寄付金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
④固定資産受贈益	0	0	0
土地受贈益	0	0	0
投資有価証券受贈益	0	0	0
⑤基本財産評価益	0	0	0
基本財産評価益	0	0	0
⑥特定資産評価益	0	0	0
特定資産評価益	0	0	0
⑦基本財産評価損	0	0	0
基本財産評価損	0	0	0
⑧特定資産評価損	0	0	0
特定資産評価損	0	0	0
⑨一般正味財産への振替額	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	22,190,414	22,897,763	0

公益社団法人 五所川原青年会議所
2020年度 貸借対照表

2020年12月31日現在

単位(円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	6,616,294	5,484,662	1,131,632
未収会費	45,000	0	45,000
未収金	0	500,000	△ 500,000
立替金	0	0	0
前払費用	0	0	0
仮払金	0	0	0
流動資産合計	6,661,294	5,984,662	676,632
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期積立金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	111,008	75,008	36,000
まつり事業準備資金	541,053	882,260	△ 341,207
事業実施積立金	2,439,496	2,468,541	△ 29,045
特定資産合計	3,091,557	3,425,809	△ 370,252
その他固定資産			
什器備品	0	16,201	△ 16,201
敷金(五所川原商工会議所保証金)	11,000,000	11,000,000	0
その他固定資産合計	11,000,000	11,016,201	△ 16,201
固定資産合計	17,091,557	17,442,010	△ 350,453
資 産 合 計	23,752,851	23,426,672	326,179
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,028,876	451,780	577,096
未払費用	0	0	0
前受金	420,000	0	420,000
預り金	2,553	2,129	424
流動負債合計	1,451,429	453,909	997,520
2. 固定負債			
退職給付引当金	111,008	75,000	36,008
固定負債合計	111,008	75,000	36,008
負債合計	1,562,437	528,909	1,033,528
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産	22,190,414	22,897,763	△ 707,349
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	0	(0)
(うち特定資産への充当額)		0	0
正 味 財 産 合 計	22,190,414	22,897,763	△ 707,349
負 債 お よ び 正 味 財 産 合 計	23,752,851	23,426,672	326,179

公益社団法人 五所川原青年会議所

2020年度 貸借対照表内訳表

2020年12月31日現在

単位(円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	0	0	6,616,294	0	6,616,294
未収会費	0	0	45,000	0	45,000
未収金	0	0	0	0	0
立替金	0	0	0	0	0
前払費用	0	0	0	0	0
仮払金	0	0	0	0	0
流動資産合計	0	0	6,661,294	0	6,661,294
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
定期積立金	3,000,000	0	0	0	3,000,000
基本財産合計	3,000,000	0	0	0	3,000,000
(2) 特定資産					
退職給付引当資産	0	0	111,008	0	111,008
まつり事業準備資金	541,053	0	0	0	541,053
事業実施積立金	0	0	2,439,496	0	2,439,496
特定資産合計	541,053	0	2,550,504	0	3,091,557
その他固定資産					
什器備品	0	0	0	0	0
敷金	5,500,000	4,400,000	1,100,000	0	11,000,000
その他固定資産合計	5,500,000	4,400,000	1,100,000	0	11,000,000
固定資産合計	9,041,053	4,400,000	3,650,504	0	17,091,557
資 産 合 計	9,041,053	4,400,000	10,311,798	0	23,752,851
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	509,108	316,125	203,643	0	1,028,876
未払費用	0	0	0	0	0
前受金	0	0	420,000	0	420,000
預り金	1,420	852	568	0	2,553
流動負債合計	510,528	316,977	624,211	0	1,451,429
2. 固定負債					
退職給付引当金	0	0	111,008	0	111,008
固定負債合計	0	0	111,008	0	111,008
負債合計	510,528	316,977	735,219	0	1,562,437
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
指定正味財産合計	0	0	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0	0	0
2. 一般正味財産	8,530,525	4,083,023	9,576,579	0	22,190,414
(うち基本財産への充当額)	0	0	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0	0	0
正 味 財 産 合 計	8,530,525	4,083,023	9,576,579	0	22,190,414
負 債 お よ び 正 味 財 産 合 計	9,041,053	4,400,000	10,311,798	0	23,752,851

公益社団法人 五所川原青年会議所
2020年度 財産目録
2020年12月31日現在

単位(円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	¥46,296
預金	青森銀行 五所川原支店 普通預金 417389	運転資金として	¥588,852
預金	みちのく銀行 五所川原支店 普通預金 1522949	運転資金として	¥4,979,069
預金	青い森信用金庫 五所川原支店 普通預金 287063	運転資金として	¥1,002,077
未収会費	1名	運転資金として	¥45,000
流動資産合計			¥6,661,294
(固定資産)			
1:基本財産			
定期積立金	青森銀行 エルムの街支店 3016811	公益目的保有財産として、運用益を公益目的の事業に使用している。	¥3,000,000
2:特定資産			
退職給付引当資産	青い森信用金庫 五所川原支店 普通預金 455341	退職給付を支払う為の特定預金	¥111,008
	青森銀行 五所川原支店 普通預金 1106610	奥津軽虫と火まつり事業実施の為の資金として保有している。	¥541,053
事業実施積立金	青森銀行 五所川原支店 普通預金 450259	事業実施の為に保有している。	¥2,439,496
3:その他固定資産			
什器備品	事務局	トランシーバー	¥0
敷金	五所川原商工会議所	五所川原商工会議所保証金 (供用財産)	¥11,000,000
固定資産合計			¥17,091,557
資産合計			¥23,752,851
(流動負債)			
未払金	三潟 沙織	12月分給与(12日~27日)	¥84,200
未払金	五所川原商工会議所	11月・12月電気使用料金	¥15,902
未払金	ヒラカワ事務器	11月・12月分パフォーマンス料	¥33,114
未払金	年会費	会費返却30,000円×29名	¥870,000
未払金	年会費	会費返却15,000円×1名	¥15,000
未払金	青少年委員会	講師旅費交通費	¥7,000
未払金	青少年委員会	看板代	¥3,000
未払金	青少年委員会	振込手数料	¥660
預り金	三潟 沙織	雇用保険料	¥2,553
前受金	年会費	4名	¥420,000
流動負債合計			¥1,451,429
(固定負債)			
退職給付金		退職給付金準備金	¥111,008
固定負債合計			¥111,008
負債合計			¥1,562,437
正味財産			¥22,190,414

附属明細書

法人名:公益社団法人 五所川原青年会議所
事業名:事業全体

1.重要な固定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	基本財産	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産	退職給付引当資産	75,008	36,000	0	111,008
	まつり事業準備資金	882,260	7	341,214	541,053
	事業実施積立金	2,468,541	25	29,070	2,439,496
その他の固定資産	五所川原商工会議所会館保証金	11,000,000	0	0	11,000,000

2.引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	75,008	36,000	0	0	111,008

* 退職給付引当金については、3000円/月を積み立てている。

財務諸表に対する注記

令和2年1月1日から令和2年12月31日(決算)まで

法人名:公益社団法人 五所川原青年会議所
事業名:事業全体

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2)棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし

(3)固定資産の原価償却の方法

定率法にて実施している。

(4)引当金の計上基準

退職給付引当金
従業員の退職給付に備えるため内規に基づく要支給額を計上している。

(5)キャッシュフロー計算書における資金範囲

キャッシュフロー計算書は認定法第5条第12号の規定により省略している。

(6)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

2011年度より「公益法人会計基準」(平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会)を適用している。

4.基本財産及び特定資産の増額及び残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
基本財産				
基本財産	3,000,000	-	-	3,000,000
小計	3,000,000	-	-	3,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	75,008	36,000	-	111,008
まつり事業準備資金	882,260	7	341,214	541,053
事業実施積立金	2,468,541	25	29,070	2,439,496
小計	3,425,809	36,032	370,284	3,091,557
合計	6,425,809	36,032	370,284	6,091,557

5.基本財産及び特定資産の財源の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 から充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
基本財産	3,000,000		-	
小計	3,000,000	-	0	-
特定資産				
退職給付引当資産	111,008		-	
まつり事業準備資金	541,053		-	
事業実施積立金	2,439,496		-	
小計	3,091,557	-	0	-
合計	6,091,557	-	0	-

6.担保に供している資産

該当なし

7. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び期末残高

固定資産の取得価格、原価償却累計額及び当期末残高は下記のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価格	当期首残高	減価償却累計額	当期末残高
什器備品				
トランシーバー	336,000	16,201	16,201	-
小計	336,000	16,201	16,201	-
合計	336,000	16,201	16,201	-

8.債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権当期末残高

該当なし

9.保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務

該当なし

10.満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

該当なし

11.補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少高	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
無し		0	-	-	0	
合計		-	-	-	-	

12. 基金及び代替基金の増減及びその残高

該当なし

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

14. 関連当事者との取引の内容

該当なし

15. キャッシュフロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金引取

該当なし

16. 重要な後発事象

なし

17. その他

なし

監査報告書

2021年1月31日

公益社団法人 五所川原青年会議所

公益社団法人 五所川原青年会議所

理事長 田中 宏明 殿

監事

宮崎 敬也



監事

坂本 興平



私達は、2020年1月1日から2020年12月31日までの会計年度における会計の監査を行い、次の通り報告する。

1. 監査方法及び概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手段を用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会並びにその他会議に出席し、理事から業務報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手段を用いて業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- (1) 収支計算書・正味財産増減計算書・貸借対照表及び財産目録・会計帳簿の金額と一致し、法人の収支状況及び財産状態を正しく表示しているものと認められる。
- (2) 事業報告内容は事実であると認められる。
- (3) 理事の職務執行に関する不正行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事項はないと認められる。

以上

2020年度庶務報告

《入会者》

山田 裕樹、大川 敏広、小寺 幸一、土岐 彰寿、木村 明日香

《卒業者》

田中 宏明、高橋 美奈、平山 稔洋、和田 祐治、大川 敏広、小寺 幸一

◇JC功労賞	田中 宏明、高橋 美奈、平山 稔洋、和田 祐治、 大川 敏広、小寺 幸一
◇定例皆勤賞	吉田 富士雄
◇新人賞	山田 瀧仙
◇理事長賞	高橋 溪太
◇Do it, all賞	まつり委員会
◇JAYCEE OF THE YEAR 2020	石田 潤
◇委員会 OF THE YEAR 2020	まちづくり委員会

事務局備品目録

1. 事務用机 7個
2. 事務用椅子 3個
3. スチール書庫 2個
4. スチール引き出し 4個
5. キャビネット 2個
6. ホワイトボード 1台
7. J C ゴング 2個
8. J C 名刺入れ 1台
9. J C 旗 1旗
10. 応接椅子 6個
11. 書類ケース 7個
12. ボイスレコーダー 1台
13. 食器棚 1個
14. 冷蔵庫 1台
15. 金庫 1台
16. 時計 1個
17. 鉛筆削り 1個
18. 電子計算機 1台
19. 印鑑 1式
20. スチームアイロン 1個
21. 電話機 1台
22. パソコン 2台
23. 傘立て 1台
24. テーブルワゴン 1台
25. 会員名簿掲示板 1式
26. アタッシュケース 1個
27. プロジェクター 2台
28. スクリーン 1台
29. 電子レンジ 1台
30. 裁断機 1台
31. プリンター 1台
32. スキャナー 1台
33. クーラーボックス 1個
34. 傘 27本
35. ハロゲンヒーター 1台
36. ランタン 1個
37. C D プレーヤー 1台
38. プレデンシャルリース 1式
39. J C I 演台看板 1台
40. トランシーバー 7組
41. 国旗大 1旗
42. 国旗小 1旗
43. 会議用テーブル 1台
44. 会議用椅子 10台

月 日	行 事	場 所
1月		
6日	仕事初め	
8日	月次巡回監査 10:00～事務局／①理事会 19:00～ 4F 研修室 2	
9日	東奥日報理事長取材 15:00～	事務局
12日	まつり委員会 18:30～	事務局
14日	支払日	
16日	会員交流委員会 19:30～	
20日	青少年委員会 19:00～	事務局
22日	新年祝賀会・定例会 19:00～	プラザマリユウ
27日	②三役会 19:00～	事務局
2月		
3日	陸奥新報理事長取材 10:00～	事務局
4日	月次巡回監査・2019 決算書・2020 予算書 9:30～	事務局
5日	②理事会 19:00～	4F 研修室 2
10日	まちづくり委員会 19:00～	事務局
14日	青少年委員会 18:30～	事務局
15日	会員交流委員会 19:30～	事務局
17日	支払日	
20日	2月通常総会 19:00～	ホテルサンルート
25日	③三役会 19:00～	事務局
3月		
6日	月次巡回監査 10:00～	事務局
9日	③理事会 19:00～	Web 会議
11日	まちづくり委員会 11:00～14:00 19:00～23:00	
16日	支払日／まちづくり委員会 19:00～	事務局
17日	まつり部会長会議 19:00～	事務局
19日	①臨時理事会 19:00～	Web 会議
26日	④三役会 19:00～	Web 会議
4月		
6日	②臨時三役会 19:00～	Web 会議
7日	月次巡回監査 10:30～	事務局
10日	④理事会 19:00～	Web 会議
13日	会員交流委員会 19:30～	

月 日	行 事	場 所
15日	支払日	
24日	⑤三役会 19:00～	Web 会議
5月		
7日	月次巡回監査 10:30～	事務局
11日	⑤理事会 19:00～	Web 会議
13日	認承式 18:00～	事務局
14日	奥津軽虫と火まつり事始祭・実行委員会 18:30～	神明宮
15日	支払日	
19日	事務局委員会 19:00～	事務局
25日	青少年委員会 19:00～	事務局
26日	⑥三役会 19:00～	Web 会議
28日	「新型コロナウィルスを正しく理解する」19:00～20:00Web 配信	
6月		
5日	月次巡回監査 10:30～	事務局
9日	⑥理事会19:00～	ホンダナリコー五所川原店
10日	奥津軽虫と火まつり大学生取材 13:40～	
15日	支払日	
16日	会員交流委員会19:30～	事務局
20日	奥津軽虫と火まつり（6月定例会）	
23日	⑦三役会19:00～	事務局
7月		
1日	青少年委員会19:00～	事務局
6日	月次巡回監査10:30～	事務局
7日	⑦理事会19:00～	4F 研修室 2
8日	まちづくり委員会19:00～	事務局
9日	「2021年度役員選考委員会委員選挙」開票日	
15日	支払日	
17日	会員交流委員会 19:30～	事務局
22日	⑧三役会 19:00～	事務局
8月		
4日	⑧理事会 19:00～	2F 第2 研修室
6日	月次巡回監査 10:30～	
18日	支払日	

公益社団法人 五所川原青年会議所 2021年度 基本資料

月 日	行 事	場 所
19日	③臨時理事会 19:00 ～	2F 第2 研修室
20日	青少年委員会 19:00 ～	事務局
22日	ゴルフ体験交流会 15:00 ～	アップルゴルフセンター
24日	⑨三役会 19:00 ～	事務局
26日	あまびえムッシー立佞武多実行委員会会議 19:00 ～	
28日	臨時三役会	
9月		
3日	⑨理事会 19:00 ～ 2階第2 研修室／月次巡回監査 10:30 ～	
4日	まちづくり委員会19:00～	
10日	あまびえムッシー立佞武多実行委員会 19:00 ～	
13日	あまびえムッシー立佞武多紙貼り体験 10:00 ～ 17:00 立佞武多の館	
14日	支払日	
15日	2021年度①予定者理事会19:00～	4F 研修室 2
18日	秋の早朝街頭指導 7:30 ～／あまびえムッシー立佞武多紙貼り体験・展示 13:00 ～立佞武多の館	
30日	9月通常総会 19:00 ～	プラザマリユウ五所川原
10月		
5日	2021 年度②予定者理事会 19:00 ～	4F 研修室 2
6日	月次巡回監査 10:30 ～	
7日	⑩理事会 19:00 ～	4F 研修室 2
9日	まつり委員会（8 4 5 酒）19:00 ～	事務局
12日	2021年度③予定者理事会19:00～	4F 研修室 2
14日	会員交流委員会 19:00 ～	事務局
15日	支払日	
16日	青少年委員会 19:00 ～	事務局
19日	会員拡大委員会 18:30 ～	事務局
20日	事務局委員会 19:00 ～	
21日	まつり・まちづくり委員会 19:00 ～	事務局
22日	2021年度総務合同委員会19:00～	事務局
23日	キャラクターデザイン最終審査 19:00 ～リモート	
26日	⑪三役会 19:00 ～	事務局
11月		
4日	2021 年度④予定者理事会 19:00 ～	4F 研修室 2
5日	月次巡回監査 10:30 ～	

月 日	行 事	場 所
12日	11月定例会 18:00～	中央公民館
16日	支払日	
19日	2021年度①予定者三役会 19:00～	事務局
24日	⑫三役会19:00～	事務局
26日	2021年度⑤予定者理事会 19:00～	4F 研修室 2
28日	そば処 JC 亭 10:30～	川倉ふれあいセンター
30日	2021年度総務合同委員会 19:00～	事務局
12月		
2日	幸樹園訪問	
3日	2021年度②予定者三役会 19:00～事務局	
7日	月次巡回監査 10:30～	
8日	2021年度⑥予定者理事会 18:00～・⑫理事会 19:00～	4F 研修室 2
9日	シニアクラブ顔合わせ会 19:00～	五所川原温泉ホテル
13日	定例会・卒業式・望年会15:30～	プラザマリユウ
15日	支払日	
17日	臨時予定者理事会・決算理事会 18:30～	良治
28日	仕事納め	